

事業所名： グループホームなでしこ

作成日： 令和 2年 2月 8日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	事業所の新築工事着工が令和2年度、完成が令和3年に予定しているため、斎藤川原地区の地域住民への周知と、防災対策の協力等の関係づくりを構築する。	事業所の新築が令和2年度に予定しているため、斎藤川原地区の地域住民へ、新築に伴う移転の説明会を開催する。また、完成時は内覧会等を開催する。	1.令和2年3月、斎藤川原地区総会と、令和2年4月、斎地区社会福祉協議会評議員会の席上で、新築工事の概要や防災対策等の説明を実施する。 2.令和3年完成時は内覧会を開催する。(はーとカフェ等の案内も行う。) 3.運営推進会議で確認をする。 4.斎藤川原地区へのチラシ配り。	24ヶ月
2	34	洪水時の避難確保計画を見直し、避難訓練を実施する。	洪水時の避難確保計画の見直しと、水害を想定した訓練の実施。	1.洪水時の避難確保計画を見直す。 2.避難訓練を指定避難場所(斎小学校)隣の防災センターを避難場所と設定し訓練を実施する。	18ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。